

いちごドリルプリント

答え合わせ・解説

問1	答え 2 金沢市	石川県の県庁所在地である金沢市は、江戸時代に加賀藩の城下町として発展した歴史を持ちます。北陸地方の日本海側に位置する都市の中でも、大規模な城下町の構造が現在の都市基盤にも影響を与えている代表例です。富山市は富山県、福井市は福井県の県庁所在地であり、それぞれ異なる歴史的経緯を持っています。
問2	答え 4 自動車	中部地方、特に中京工業地帯では自動車製造を中心とした工業が非常に盛んです。輸送用機械器具製造業は、自動車や航空機、船舶などの製造を含みますが、中京工業地帯においてはトヨタ自動車をはじめとする自動車関連の製造品出荷額が極めて高く、地域の工業を支える中心的な存在となっています。
問3	答え 2 浜松市を中心にオートバイや楽器の製造が発展し、富士市では富士山の豊富な湧水を利用した製紙業が盛んに行われている。	東海工業地域は、特定の巨大都市に依存するのではなく、浜松市（輸送用機械・楽器）や富士市（製紙）といった各都市が独自の地場産業や資源背景をもとに発展してきました。選択肢にある自動車工業の集積は中京工業地帯、印刷業や中小工場の密集は京浜工業地帯、内陸型工業の発展は北関東工業地域の特徴です。
問4	答え 4 地場産業	特定の地域に根ざし、地域の原材料や技術、労働力を活用して発展した産業を地場産業と呼びます。鯖江市の眼鏡や、燕三条（新潟県）の金属洋食器などがその代表例です。これらは単なる製造業ではなく、地域の文化や歴史と深く結びついており、現在はデザイン性の向上やブランド化による差別化が進められています。
問5	答え 2 冬は北西からの季節風の影響で雪や雨が多く、12月や1月の降水量が300mmを超えるなど、冬の降水量が夏より多い。	北陸地方に代表される日本海側の気候は、冬の降水量が際立って多いことが最大の特徴です。統計データにおいても、12月や1月の降水量が月間300mmを超える地点があり、梅雨や台風の影響を受ける夏場の降水量よりも、冬の降雪・降雨による水分量の方が多くなる傾向があります。一方、太平洋側の気候では冬に乾燥し、中央高地では年間を通じて降水量が少なくなります。
問6	答え 3 愛知県	愛知県は、中京工業地帯の中核として自動車関連の製造業が極めて盛んであり、輸送用機械器具の出荷額では2位の静岡県や3位の神奈川県を大きく引き離して全国1位を維持しています。また、農業面でも渥美半島などを中心に施設園芸農業が発達しており、電照菊などの「きく」の栽培において、2位の沖縄県や3位の鹿児島県を抑えて出荷量日本一となっています。工業だけでなく農業も全国トップクラスの規模を持つのがこの県の特徴です。
問7	答え 3 明治時代、土族などの手によって牧之原などの広大な台地が開墾され、輸出用としても期待された茶の栽培が始まった。	静岡県の茶の栽培は、明治維新によって職を失った土族や徳川幕臣、そして周辺の農民たちが牧之原台地などを開墾したことから本格化しました。当時、茶は生糸と並んで重要な輸出商品であり、水はけの良い台地の特性を活かした産業として定着しました。
問8	答え 3 赤石山脈	赤石山脈は「南アルプス」とも呼ばれ、飛騨山脈（北アルプス）、木曽山脈（中央アルプス）とともに日本アルプスを構成しています。太平洋に近い場所に位置するため、湿った空気の影響で降水量が多く、豊かな森林資源を背景とした林業が地域の伝統的な産業となっています。
問9	答え 1 中部地方	日本の統計において、人口が約2100万人、人口密度が1平方キロメートルあたり約300人という規模を持つのは中部地方です。東北地方はこれよりも人口密度が低く、近畿地方は人口密度がより高い位置に分布するため、中部地方は日本の地方区分の中でも中間的な統計数値を示す特徴があります。
問10	答え 4 夏の涼しい気候を利用して、平地での出荷が少なくなる時期にレタスなどを出荷する抑制栽培が行われている。	長野県などの標高が高い地域（高冷地）では、夏の気温が平地よりも低くなる気候特性を活かし、平地では生産が難しい夏季にレタスなどの高原野菜を栽培します。このように、自然環境を利用して収穫時期を遅らせる栽培方法は「抑制栽培」と呼ばれます。促成栽培は高知県や宮崎県などの温暖な地域で行われる手法であり、混同しないよう注意が必要です。
問11	答え 1 輸送用機械	中京工業地帯は、愛知県、三重県、岐阜県にまたがる日本最大の工業地帯です。特に愛知県の豊田市などを中心とした自動車産業の集積が著しく、工業出荷額の構成比において輸送用機械が半分以上を占めるという、他の工業地帯には見られない際立った特徴を持っています。
問12	答え 1 石川県 ― 金沢市	中部地方において県名と県庁所在地の名称が異なるのは、石川県（金沢市）、愛知県（名古屋市）、山梨県（甲府市）の3県のみです。これら以外の新潟県、富山県、福井県、岐阜県、静岡県、長野県の6県は、すべて県名と県庁所在地の名称が一致しています。試験では、名称が異なる県を正確に暗記しておくことが重要です。
問13	答え 2 雁木	冬に雪が多く降る豪雪地帯では、私有地の一部を提供して庇を伸ばし、雪に埋もれずに通行できる空間が作られてきました。この通路は雁木と呼ばれます。
問14	答え 4 兼六園	金沢市は加賀藩100万石の城下町として発展した都市であり、その中心部には日本三名園の一つである兼六園が位置しています。城下町としての歴史的背景を活かし、兼六園や金沢城跡の周辺には美術館などの文化施設が数多く建設され、北陸地方の文化的な中心地としての役割を果たしています。他の選択肢である偕楽園は水戸市、後樂園は岡山市にある庭園です。

- 問1 中部地方の北陸各県における製造業の特色について述べた文として、正しいものはどれですか。統計上の製造品出荷額の内訳を説明した内容に基づき、適切なものを選びなさい。 (2016年 福岡県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. 富山県では石油・石炭製品の割合が最も高く、福井県では電子部品の製造が中心となっている。 | 2. 新潟県では食料品や電子部品の割合が高く、富山県では化学工業や輸送用機械の割合が高い。 | 3. 福井県では印刷業が盛んに行われており、新潟県では輸送用機械の出荷額が最も多い。 | 4. 新潟県では化学工業が、富山県では繊維工業が、それぞれの県の製造品出荷額の半分以上を占めている。 |
|--|---|--|--|
- 問2 中部地方で1960年代に自動車工業が急速に発展した背景について述べた文として、最も適切なものを選んでください。 (2019年 大分県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|---|
| 1. 製鉄所や石油化学コンビナートが近隣に立地し、自動車の製造に必要な鉄鋼やプラスチックなどの材料を確保しやすかった。 | 2. 内陸の広大な土地にシリコンロードと呼ばれる高速道路網が整備され、IC（集積回路）の安定供給が可能となった。 | 3. 1990年の入管法改正にともない、労働力として多くの日系外国人が南米から移住してきたことで人手不足が解消された。 | 4. 高度な技術を持つ伝統工芸の職人が、すべて手作業で部品を組み立てる多品種少量生産の体制を確立した。 |
|---|--|---|---|
- 問3 長野県白馬村における2015年から2019年にかけての外国人観光客の延べ宿泊者数の動向について、統計上の変化を説明したものとして最も適切なものを次の中から選びなさい。 (2022年 神奈川県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. ヨーロッパからの延べ宿泊者数は、2015年から2019年にかけての5年間で、前年を下回ることなく毎年連続して増加し続けている。 | 2. アジア地域からの延べ宿泊者数は、増加の割合においてオセアニア地域を大きく上回り、全地域の中で最も高い成長率を記録している。 | 3. 調査が開始された2015年時点において、アジア、北アメリカ、ヨーロッパ、オセアニアの全地域を合計した延べ宿泊者数は、すでに15万人を超えていた。 | 4. 2015年と比較して2019年は調査された全地域で宿泊者数が増加しており、特にオセアニアからの宿泊者は5万件台から17万件台へと3倍以上の大幅な伸びを見せている。 |
|--|--|---|--|
- 問4 静岡県などの中部地方の太平洋沿岸部に見られる気候について、冬の気温が平均5度前後と高く、夏に降水量が多いという特色を持つ気候を何といいますか。 (2023年 福岡県公立入試 類似)
- | | | | |
|------------|------------|-----------|------------|
| 1. 太平洋側の気候 | 2. 日本海側の気候 | 3. 瀬戸内の気候 | 4. 中央高地の気候 |
|------------|------------|-----------|------------|
- 問5 東海・北陸地方の各県の統計において、人口が300万人を超え、工業出荷額の中で自動車などの輸送用機械の割合が突出して高い県と、人口が約100万人で、非鉄金属工業の出荷額が他の工業分野に比べて目立っている県の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2026年 埼玉県公立入試 類似)
- | | | | |
|------------|------------|------------|------------|
| 1. 岐阜県と富山県 | 2. 静岡県と富山県 | 3. 長野県と岐阜県 | 4. 静岡県と長野県 |
|------------|------------|------------|------------|
- 問6 日本アルプスを構成する3つの山脈について、北から順に、通称「北アルプス」「中央アルプス」「南アルプス」と呼ばれます。このうち、最も北側に位置する「北アルプス」の正式名称を選びなさい。 (2024年 長野県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| 1. 飛騨山脈 | 2. 木曽山脈 | 3. 赤石山脈 | 4. 越後山脈 |
|---------|---------|---------|---------|
- 問7 愛知県などで盛んに行われている、菊の「電照栽培」と呼ばれる栽培方法の仕組みとその目的について述べた説明として、最も適切なものを選んでください。 (2026年 埼玉県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. 夜間に照明を当てることで人工的に日照時間を短く調節し、開花時期を早めることで収穫回数を増やす。 | 2. 強い光を当てることで光合成を極限まで促進させ、通常の栽培よりも大きな花を短期間で育てる。 | 3. 夜間に照明を当てることで人工的に日照時間を長く調節し、開花時期を遅らせることで出荷時期を調整する。 | 4. 温室内の温度を照明の熱で上げることで、冬場の冷害を防ぎながら露地栽培よりも早く成長させる。 |
|--|---|--|--|
- 問8 日本の工業に関する統計において、2020年の製造品出荷額等が約44兆円に達し、全国1位となっている県の名称として正しいものを、次のうちから選びなさい。 (2024年 千葉県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|--------|--------|---------|
| 1. 愛知県 | 2. 大阪府 | 3. 宮城県 | 4. 神奈川県 |
|--------|--------|--------|---------|
- 問9 中部地方で見られる農業の特色について、その背景や理由を説明したものとして最も適切なものはどれですか。 (2017年 奈良県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|--|
| 1. 長野県では、冬の積雪が少ないことを活かして、工芸作物を中心とした農業産出額が最大となっている。 | 2. 新潟県では、内陸の乾燥した気候を活かして、畜産と野菜の産出額が米を大きく上回っている。 | 3. 愛知県では、都市部から遠い立地を活かして、大規模な米の産地形成が他の作物よりも優先されている。 | 4. 山梨県では、盆地周辺の傾斜地や扇状地の水はけが良いことを活かして、果実の産地形成が進んでいる。 |
|--|--|--|--|
- 問10 長野県などの高冷地では、レタスの収穫時期をあえて6月から10月の夏季に集中させています。平地の収穫量が減少するこの時期に出荷時期をずらす最大の目的として、最も適切な説明はどれか、選びなさい。 (2016年 岐阜県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------------------------------------|--------------------------------------|---------------------------------|-------------------------------------|
| 1. 冬の積雪による農作業の停止を防ぎ、年間通じて安定した収入を得るため | 2. 大都市に近い利点を活かし、輸送コストを抑えて新鮮なうちに届けるため | 3. 化学肥料の使用を抑えた環境に優しい農法をアピールするため | 4. 他の産地との競争を避け、需要が高まる時期に高い価格で販売するため |
|--------------------------------------|--------------------------------------|---------------------------------|-------------------------------------|
- 問11 名古屋市の製造品出荷額の構成を示した統計において、約36%を占める電気機械に次いで、出荷額全体の14%を占めている工業分野があります。人口が集中する大都市としての消費需要を背景に、名古屋市内で発達しているこの工業分野は何ですか。 (2018年 福島県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------|-----------|--------------|------------|
| 1. 食料品工業 | 2. 非鉄金属工業 | 3. 窯業・土石製品工業 | 4. パルプ・紙工業 |
|----------|-----------|--------------|------------|
- 問12 かつて藩主が文化振興に力を入れた歴史的背景を持ち、現在も加賀友禅や金沢箔、そして能登半島の「輪島塗」など、多くの伝統的工芸品が生産されている都道府県を選びなさい。 (2019年 北海道公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| 1. 福井県 | 2. 岐阜県 | 3. 石川県 | 4. 富山県 |
|--------|--------|--------|--------|
- 問13 中部地方の中央部には、標高3000メートル前後の険しい山々が連なり、「日本の屋根」とも称される広大な山岳地帯があります。この地域を構成する飛騨山脈、木曽山脈、赤石山脈の3つの山脈を合わせた総称として正しいものはどれですか。 (2024年 静岡県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|-----------|---------|---------|
| 1. 越後山脈 | 2. 日本アルプス | 3. 中国山地 | 4. 奥羽山脈 |
|---------|-----------|---------|---------|

答え合わせ・解説

問1	答え 2 新潟県では食料品や電子部品の割合が高く、富山県では化学工業や輸送用機械の割合が高い。	北陸地方は県ごとに発達している工業分野が異なります。新潟県では米どころとしての背景から食料品工業が発達しているほか、電子部品の製造も盛んです。富山県では、豊富な水資源と電力を背景に発展した薬品などの化学工業や、輸送用機械の割合が高いという特色があります。選択肢にある石油・石炭製品や印刷業は、この地域の主な特色とは言えません。
問2	答え 1 製鉄所や石油化学コンビナートが近隣に立地し、自動車の製造に必要な鉄鋼やプラスチックなどの材料を確保しやすかった。	1960年代の高度経済成長期、中部地方（特に中京工業地帯）の沿岸部には製鉄所や石油化学コンビナートが次々と建設されました。これにより、自動車の主材料となる鉄鋼や樹脂、タイヤの原料などを近隣から効率よく調達できる体制が整い、工業の発展を支えました。なお、日系外国人の労働者が増加したのは1990年の入管法改正以降であり、1960年代の状況とは異なります。
問3	答え 4 2015年と比較して2019年は調査された全地域で宿泊者数が増加しており、特にオセアニアからの宿泊者は5万件台から17万件台へと3倍以上の大幅な伸びを見せている。	白馬村の観光統計によると、2015年から2019年にかけて全ての地域で外国人観光客の延べ宿泊者数が増加しています。特にオセアニア地域は約5万件から約17万件へと3.4倍近い急成長を遂げているのが最大の特徴です。ヨーロッパ地域については期間全体で見れば増加していますが、年によっては微減するなどの変動があるため「毎年連続して増加」という説明は不適切です。また、2015年の合計宿泊者数は15万人には達しておらず、計算ミスを誘う選択肢にも注意が必要です。
問4	答え 1 太平洋側の気候	中部地方の太平洋側は、冬に北西からの季節風が山脈を越えてくる際、水分を失って乾燥した晴天の日が多くなるため、冬の気温が高い（氷点下になりにくい）のが特徴です。また、夏は太平洋からの湿った季節風や台風の影響で降水量が多くなります。これに対し、日本海側は冬に雪が多く、中央高地は標高の影響で一年を通して気温が低めで雨が少なくなります。
問5	答え 2 静岡県と富山県	静岡県は東海工業地域の一角をなし、輸送用機械（自動車・オートバイなど）の製造が極めて盛んで、人口も300万人を超える大きな規模を持っています。一方、富山県は人口約100万人規模であり、北陸地方の急峻な河川を利用した水力発電による豊富な電力を背景に、アルミニウムなどの非鉄金属工業が発展したという特色があります。
問6	答え 1 飛騨山脈	日本アルプスは北から順に、飛騨山脈（北アルプス）、木曽山脈（中央アルプス）、赤石山脈（南アルプス）という名称がついています。これらの山脈は、日本列島を東西に分ける大きな溝（フォッサマグナ）の西側に位置しており、日本の国土を象徴する高峻な地形で構成されています。
問7	答え 3 夜間に照明を当てることで人工的に日照時間を長く調節し、開花時期を遅らせることで出荷時期を調整する。	菊は、日照時間が短くなると花芽をつくる「短日植物」という性質を持っています。電照栽培はこの性質を利用したもので、夜間に温室内で電球を点灯させて日照時間を人工的に長く保つことで、菊に「まだ開花の時期ではない」と判断させ、開花時期を意図的に遅らせます。これにより、正月や彼岸といった菊の需要が高まる時期に合わせて出荷することが可能になります。
問8	答え 1 愛知県	中京工業地帯の中核を担う愛知県は、自動車工業を中心とした産業が極めて盛んです。製造品出荷額等は長年にわたって全国1位を維持しており、2位以下の都道府県を大きく引き離しているのが特徴です。一方、人口も多い神奈川県は京浜工業地帯に含まれますが、製造品出荷額等では愛知県に及びません。
問9	答え 4 山梨県では、盆地周辺の傾斜地や扇状地の水はけが良いことを活かして、果実の産地形成が進んでいる。	農業の特色は、その土地の自然環境と深く結びついています。山梨県の甲府盆地周辺は、果樹栽培に適した「水はけの良い地形」を活かして、果実の産出額が非常に高くなっています。長野県は冷涼な気候を活かした野菜、新潟県は平野と豊富な水資源を活かした米が主力であり、それぞれ異なる背景に基づいて産地形成が行われています。
問10	答え 4 他の産地との競争を避け、需要が高まる時期に高い価格で販売するため	夏の平地は気温が高すぎてレタスなどの生育に適しません。その時期に涼しい高原で栽培して出荷することで、市場に出回る量が少ない「品薄」の状態を狙い、有利な価格で取引することを目的としています。これを「抑制栽培」と呼びます。
問11	答え 1 食料品工業	名古屋市のような大都市の工業構成では、多くの人口を抱える「大消費地」に近い利点を活かした、消費地立地型の工業が発達する傾向があります。出荷額の14%を占める食料品工業は、パンや菓子、飲料など、都市住民の生活に密着した製品を迅速に供給するために、都市近郊や都市内部に工場が置かれる典型的な事例です。なお、非鉄金属は約8%であり、食料品工業に次ぐ主要な構成要素となっています。
問12	答え 3 石川県	江戸時代の加賀藩による工芸奨励策の影響で、石川県では伝統産業が高度に発達しました。特に能登半島の輪島塗や金沢市の友禅染・金箔などは全国的にも有名です。富山県は薬売りやアルミ産業、福井県は眼鏡枠や繊維産業などが知られています。
問13	答え 2 日本アルプス	中部地方に位置する飛騨山脈、木曽山脈、赤石山脈は、いずれも非常に標高が高く険しい山々であることから、ヨーロッパのアルプス山脈にちなんで「日本アルプス」と呼ばれています。これらは北から飛騨（北アルプス）、木曽（中央アルプス）、赤石（南アルプス）の順に並んでおり、日本の国土を東西に分けるような形でそびえ立っています。

問1 渥美半島の農業の特色について述べた文として、正しいものはどれですか。 (2026年 富山県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|--|---|---|
| 1. 大規模な港湾整備によって、生産した農産物を海外へ輸出することに特化した「企業的な農業」が行われている。 | 2. 夏でも涼しい気候を生かし、キャベツやレタスなどの高原野菜を都市部に向けて出荷する促成栽培が盛んである。 | 3. 豊川用水の整備や温暖な気候を生かし、温室やビニールハウスを用いた施設園芸農業が発達している。 | 4. 広大な平野部と水資源を生かして稲作の単作地帯となっており、日本有数の米の出荷額を誇っている。 |
|--|--|---|---|

問2 岐阜県の白川郷などの豪雪地帯で見られる、屋根の傾斜が非常に急な「合掌造り」と呼ばれる伝統的な住居について、このような構造にしている目的として最も適切なものを次の中から選びなさい。 (2017年 広島県公立入試 類似)

- | | | | |
|------------------------------------|--------------------------------------|---|----------------------------------|
| 1. 床を高くして地面からの熱を遮断し、冬場の室温を一定に保つため。 | 2. 屋根の面積を広げることで、雨水を蓄えて生活用水として利用するため。 | 3. 積雪の重みによって家屋が損壊するのを防ぐため、雪を地面へ滑り落ちやすくするため。 | 4. 夏場の風通しを良くして、家の中の湿気を効率的に逃がすため。 |
|------------------------------------|--------------------------------------|---|----------------------------------|

問3 東海工業地域に属する静岡県の産業構造について、統計的な特徴を説明した文として正しいものはどれですか。農業産出額と製造品出荷額の関係に着目して選びなさい。 (2023年 石川県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|--|--|--|
| 1. 重化学工業の出荷額が極端に少なく、農業産出額のほとんどを占める稲作が県全体の経済を支える構造になっている。 | 2. 近畿地方の工業地帯との結びつきが強く、輸送用機械よりも伝統的な地場産業や繊維業が製造品出荷額の大部分を占めている。 | 3. オートバイや楽器などの製造業が盛んである一方、牧之原台地などでの茶の栽培や果樹農業も活発で、工業と農業がバランスよく発展している。 | 4. 北陸地方の県と同様に、冬の積雪の影響で農業生産が停滞するため、製造品出荷額に占める農業関連の割合は極めて低い。 |
|--|--|--|--|

問4 日本の交通網の大動脈である東海道新幹線の路線において、静岡県から西へ進み、岐阜県に到達する直前に通過する、中京工業地帯の中心地を含む都道府県はどこですか。 (2018年 群馬県公立入試 類似)

- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| 1. 愛知県 | 2. 長野県 | 3. 滋賀県 | 4. 三重県 |
|--------|--------|--------|--------|

問5 静岡県の牧之原などの台地で、古くから稲作ではなく茶の栽培が大規模に行われてきた理由として、地形的・土壌的な特徴から説明したものとして最も適切なものはどれですか。 (2022年 大分県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. 台地は火山灰が厚く堆積した栄養分に乏しい土地であり、肥料を必要としない茶が選ばれたため | 2. 台地は平坦で水を引き込みやすいため、大量の水を必要とする茶の加工に適していたため | 3. 台地は標高が高く涼涼な気候であるため、害虫の被害を受けにくい茶の栽培が選ばれたため | 4. 台地は水はけが良すぎて稲作には不向きだが、茶のような樹木作物の栽培には適しているため |
|--|---|--|---|

問6 長野県は中部地方の内陸部に位置し、かつては時計やカメラなどの精密機械工業が盛んでした。この伝統的な技術的背景を基盤として、現在、県の製造品出荷額等で最も大きな割合を占めている工業分野を選択してください。 (2018年 富山県公立入試 類似)

- | | | | |
|------------|---------|----------------|--------|
| 1. パルプ・紙工業 | 2. 食品工業 | 3. 電子部品・デバイス工業 | 4. 鉄鋼業 |
|------------|---------|----------------|--------|

問7 長野県の八ヶ岳山麓などの標高が高い地域では、夏でも涼しい気候を利用してレタスやキャベツなどの生産が行われています。このように、平地での収穫・出荷が終わった後に市場へ野菜を出荷する栽培方法を何といいますか。 (2023年 岐阜県公立入試 類似)

- | | | | |
|---------|---------|--------|---------|
| 1. 近郊農業 | 2. 抑制栽培 | 3. 二毛作 | 4. 促成栽培 |
|---------|---------|--------|---------|

問8 日本の中部地方の内陸部、特に周囲を高い山々に囲まれた盆地状の地域では、山地が壁となることで季節風の影響を受けにくく、年間の降水量が少なくなる傾向があります。このような地域において、不足しがちな農業用水を確保する目的で古くから作られてきた人工的な池を何と呼びますか。 (2026年 愛媛県公立入試 類似)

- | | | | |
|--------|---------|---------|--------|
| 1. 遊水池 | 2. 砂防ダム | 3. 地下水路 | 4. ため池 |
|--------|---------|---------|--------|

問9 新潟県は日本を代表する銘柄米の産地として知られていますが、その背景にある地理的要因について述べた文として、最も適切なものはどれですか。夏季に東北地方の太平洋側などで深刻な冷害をもたらす北東の風（やませ）の影響に注目して選びなさい。 (2024年 東京都公立入試 類似)

- | | | | |
|-------------------------------------|--------------------------------------|---|--------------------------------|
| 1. 奥羽山脈などの高い山々が障壁となり、冷たく湿った風が遮られるため | 2. 大規模な森林地帯が防風林の役割を果たし、平野部まで風が届かないため | 3. 火山灰が堆積した土地により、風の影響を受けにくい安定した土壌が形成されているため | 4. 対馬海流の影響で気温が上昇し、冷たい風が暖められるため |
|-------------------------------------|--------------------------------------|---|--------------------------------|

問10 富山県では、江戸時代から「配置売薬」と呼ばれる独自の商法が発達した歴史があります。この伝統的な背景をもとに、現代の富山県において製造品出荷額等の割合が全国平均に比べて高くなっている工業分野として、適切なものはどれですか。 (2023年 富山県公立入試 類似)

- | | | | |
|--------------|----------|---------|-------|
| 1. 医薬品（化学工業） | 2. 輸送用機械 | 3. 石油化学 | 4. 鉄鋼 |
|--------------|----------|---------|-------|

問11 北陸地方の気候と産業の特色について述べた文として、正しいものを次のうちから選びなさい。 (2017年 高知県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. 冬の降水量が非常に多く積雪が見られるため、農閑期の副業として伝統的工芸品の製造が発達した。 | 2. 冬は乾燥して晴天の日が多いため、広大な土地を利用した太陽光発電が主な産業となっている。 | 3. 一年中降水量が少なく乾燥しているため、伝統的にため池を活用した綿花栽培が盛んに行われた。 | 4. 季節風の影響を避けるために、石垣や防風林で囲まれた家々での精密機械工業が発達した。 |
|--|--|---|--|

問12 長野県は、レタスの収穫量が全国1位であることで知られています。この長野県におけるレタス栽培の特色と、その背景にある地理的条件の説明として最も適切なものはどれですか。 (2025年 兵庫県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|--|---|--|
| 1. 大都市に近い立地を活かして、収穫した野菜の鮮度を保ったまま即日出荷する「近郊農業」が中心である。 | 2. 広大な平野と大型機械を利用して、小麦や大豆と組み合わせた大規模な「土地利用型農業」が行われている。 | 3. 標高が高い地域の涼涼な気候を活かして、平地の収穫が減る夏季に出荷する「抑制栽培」が行われている。 | 4. 冬でも温暖な気候を活かして、他の地域よりも出荷時期を早める「促成栽培」が行われている。 |
|---|--|---|--|

問13 5万分の1地形図「上野原」における、ある地点の状況を説明した次の文章を読み、その地点の地形と土地利用の組み合わせとして最も適切なものを選択してください。「東西に延びる直線状の道路沿いに位置しており、その道路のすぐ北側には等高線が非常に密集している場所がある。また、道路のすぐ南側には中央本線の線路が並行して走っている。」 (2019年 東京都公立入試 類似)

- | | | | |
|--|--|---|---|
| 1. 周囲に果樹園が広がるなどらかな傾斜地で、駅前には商店街が形成されている場所 | 2. 等高線の間隔が広く、大規模な住宅団地を造成するために森林が切り開かれた場所 | 3. 大きな河川を渡るための長い橋が架かっており、線路と道路が立体交差している場所 | 4. 北側に急な崖が迫っており、限られた平坦地に道路と鉄道が並行して通っている場所 |
|--|--|---|---|

答え合わせ・解説

問1	答え 3 豊川用水の整備や温暖な気候を生かし、温室やビニールハウスを用いた施設園芸農業が発達している。	渥美半島は愛知県南部に位置し、温暖な気候に恵まれています。豊川用水の完成後は、その水を活用して温室などの施設を用いた施設園芸農業が広まりました。キャベツなどの露地野菜の栽培も盛んですが、高原野菜の栽培（冷涼な気候を利用）とは条件が異なります。また、稲作中心ではなく、野菜や花の栽培に特化した地域です。
問2	答え 3 積雪の重みによって家屋が損壊するのを防ぐため、雪を地面へ滑り落ちやすくするため。	岐阜県などの豪雪地帯では、冬に大量の積雪があります。湿り気を含んだ雪は非常に重いため、屋根に積もり続けると家を押しつぶしてしまう危険があります。そこで、屋根の傾斜を三角形のように急にすることで、雪が自重で地面へ滑り落ちるように設計されました。これにより、過酷な自然環境の中でも家屋の損壊を防ぎ、生活を守る工夫がなされています。
問3	答え 3 オートバイや楽器などの製造業が盛んである一方、牧之原台地などでの茶の栽培や果樹農業も活発で、工業と農業がバランスよく発展している。	静岡県は東海工業地域に位置し、浜松市などを中心にオートバイなどの輸送用機械や楽器の製造が盛んです。一方で、温暖な気候や台地の地形を活かして、茶（牧之原台地）やみかん、温室メロンなどの果樹栽培も非常に盛んであり、製造品出荷額と農業産出額の双方が高い水準にあるという地域特性を持っています。
問4	答え 1 愛知県	東海道新幹線は、東京都から神奈川県、静岡県を経て愛知県に入り、その後、岐阜県、滋賀県、京都府を通して大阪府へと至ります。愛知県は静岡県と岐阜県の間に位置しており、県内には豊橋、三河安城、名古屋の3つの新幹線停車駅が存在します。
問5	答え 4 台地は水はけが良すぎて稲作には不向きだが、茶のような樹木作物の栽培には適しているため	台地は周囲の平地よりも一段高くなっており、水はけが良い（保水力が低い）という特徴があります。そのため、常に水を溜めておく必要がある稲作には適しませんが、水はけの良い土地を好む茶の栽培には非常に適しており、土地利用の工夫として茶園が発展しました。
問6	答え 3 電子部品・デバイス工業	長野県では、戦前から戦後にかけて培われた時計やレンズといった精密機械工業の高度な加工技術が、時代の変化とともに電子部品やデバイスの製造に応用されました。内陸部という地理的条件において、製品が小型で軽量であり、高速道路を利用した輸送に適していることや、製造過程で不可欠な清浄な水と空気という環境が整っていたことが、この産業が県内最大の出荷額を誇るまでに発展した要因です。
問7	答え 2 抑制栽培	標高の高い地域は夏でも気温が上がりにくいいため、平地では暑すぎて栽培が難しい時期にレタスなどの高原野菜を育てることができます。このように自然環境を活かして意図的に収穫時期を遅らせる方法は「抑制（よくせい）」と呼ばれ、他の産地との競合を避ける工夫として重要です。
問8	答え 4 ため池	中部地方の中央高地は、高い山々に囲まれているために湿った季節風が遮られ、全国的に見ても雨や雪が少ない地域です。そのため、古くから雨水などを貯めておく「ため池」を築くことで、稲作などの農業に必要な水を安定して供給できるように工夫されてきました。
問9	答え 1 奥羽山脈などの高い山々が障壁となり、冷たく湿った風が遮られるため	夏季に吹く冷涼な北東の風である「やませ」は、東北地方の太平洋側に冷害をもたらす要因となります。しかし、新潟県を含む日本海側では、奥羽山脈などの険しい山脈や山地がこの風を遮る壁となるため、その影響を受けにくいという特徴があります。この地形的利点により、稲の生育に必要な気温が確保され、良質な米作りが可能になっています。
問10	答え 1 医薬品（化学工業）	江戸時代から続く「富山の薬売り」という伝統的な売薬業のネットワークと技術が、現代の高度な化学工業、特に医薬品製造業の発展へとつながりました。富山県は現在でも日本有数の医薬品生産拠点となっています。
問11	答え 1 冬の降水量が非常に多く積雪が見られるため、農閑期の副業として伝統的工芸品の製造が発達した。	北陸地方の伝統産業は、厳しい冬の気候環境と密接に関わっています。十二月から二月にかけて降水量が急増し、気温の低下とともに雪に閉ざされる生活環境が、丁寧な手作業を必要とする工芸品づくりを育みました。これは、地域の自然環境が人々の生活様式や産業構造に影響を与えた典型的な事例です。
問12	答え 3 標高が高い地域の冷涼な気候を活かして、平地の収穫が減る夏季に出荷する「抑制栽培」が行われている。	長野県の中央高地や群馬県の嬬恋村などの高冷地では、夏の涼しい気候を利用して、本来は秋から春にかけて収穫されるレタスやキャベツを夏から秋にかけて栽培します。これを「抑制栽培」と呼び、平地での生産が少なくなる時期に市場へ出荷することで、高い利益を得る工夫がなされています。冬の暖かさを利用する「促成栽培（宮崎県や高知県など）」とは対照的な仕組みです。
問13	答え 4 北側に急な崖が迫っており、限られた平坦地に道路と鉄道が並行して通っている場所	地形図において等高線が密集している部分は、傾斜が急な「崖」や「急斜面」であることを示しています。道路の北側に崖があり、南側に鉄道の地図記号が並行しているという記述から、山地や段丘崖と河川に挟まれたわずかな平坦地を、道路や鉄道といった交通インフラが効率的に利用している状況が判断できます。

- 問1 航空ネットワークにおいて、自転車の車輪の軸のように国内外の多数の路線が集中し、乗客が目的地へ向かうための乗り換え拠点として機能する大規模な空港を何と呼びますか。 (2019年 大分県公立入試 類似)
1. ハブ空港 2. 国際貨物ターミナル 3. 地方管理空港 4. 不沈空母
-
- 問2 静岡県において製紙・パルプ工業が全国有数の規模にまで発達した理由を説明したものとして、最も適切なものを選びなさい。 (2023年 三重県公立入試 類似)
1. 三方ヶ原などの台地において、原料となる木材の植林が大規模に行われたため 2. 古くから発達した織物機械の技術に応用し、高度な自動化が進んだため 3. 海外から輸入した木材チップを加工するために、県内に大規模な製鉄所が隣接していたため 4. 富士山周辺から得られる豊かな湧水や河川水などの水資源が、製造工程に不可欠だったため
-
- 問3 愛知県や静岡県を含む東海地方の工業統計において、製造品出荷額の割合が他県に比べて突出して高い「輸送用機械器具」の製造に関する説明として、最も適切なものはどれですか。 (2017年 奈良県公立入試 類似)
1. 自動車の生産を中心としており、多くの部品工場が周辺に集まることで効率的な生産体制が築かれている。 2. 高度な技術を要する電子部品や半導体の製造が中心であり、内陸部のIC付近に工場が集中している。 3. 明治時代から続く繊維工業の伝統を引き継ぎ、現在も衣類や布製品の出荷額が産業の半分以上を占めている。 4. 海外から輸入した鉄鉱石や石灰石を加工する製鉄所が沿岸部に集まり、金属製品の出荷額が最大となっている。
-
- 問4 中部地方の各県を、山脈やフォッサマグナなどの地形的特徴から分類した際、太平洋側に位置する県や北陸地方の県の中に、県名と県庁所在地の名称が異なるものが含まれます。これに該当する県名と、その県庁所在地の名称を正しく並べたものを選びなさい。 (2017年 奈良県公立入試 類似)
1. 石川県（金沢市）、愛知県（名古屋）、山梨県（甲府市） 2. 長野県（松本市）、岐阜県（大垣市）、静岡県（浜松市） 3. 新潟県（新潟市）、富山県（富山市）、福井県（福井市） 4. 石川県（輪島市）、愛知県（豊田市）、山梨県（富士吉田市）
-
- 問5 新潟県の農業産出額の構成において、米の割合が非常に高く、野菜や果実などの割合が低い背景を説明したものとして、最も適切な記述はどれですか。 (2020年 兵庫県公立入試 類似)
1. 年間の日照時間が非常に長く、温暖な気候を利用した果樹栽培が農業の中心となっているため。 2. 信濃川などの大河川の下流に広がる越後平野が、日本を代表する米単作地帯となっているため。 3. 広大な山地や原野を利用した畜産業が発達し、米の生産額を上回る収益を上げているため 4. 大消費地である東京に隣接しているため、米よりも鮮度が重視される野菜の生産に特化しているため。
-
- 問6 愛知県瀬戸市は陶磁器の産地であるとともに、交通の利便性を活かして他地域とも結びついています。愛知県の中核都市である名古屋市の東側に位置し、群馬県太田市などの北関東方面へ至る高速道路網も整備されているこの地域の地理的特徴として適切なものはどれですか。 (2021年 奈良県公立入試 類似)
1. 県庁所在地から遠く離れた山岳地帯にあり、主に林業と工芸品生産を行っている 2. 内陸部に位置し、良質な粘土資源と高速道路を活用した輸送網を併せ持っている 3. 大規模な貿易港を持つ沿岸部の工業地帯で、重化学工業が中心となっている 4. 知多半島の先端に位置し、漁業と観光業を主な産業としている
-
- 問7 中部地方の3つの都市（福井・松本・名古屋）の気候特性について、名古屋市の1月の平均気温が約4.5度と比較的高く、かつ冬の降水量が少ない理由を説明したものとして適切なものはどれですか。 (2019年 新潟県公立入試 類似)
1. 瀬戸内の気候に属しており、四国山地と中国山地に囲まれているため、年間を通じて温暖で降水量が極端に少ない状態が続くため 2. 日本海側の気候に属しているが、名古屋周辺は対馬海流の影響で気温が下がりにくく、冬でも雪ではなく雨が降るため 3. 太平洋側の気候に属しており、冬は日本海側からの季節風が山脈を越える際に水分を失い、乾燥した晴天の日が多くなるため 4. 中央高地の気候に属しており、内陸部にあるため冬の放射冷却は激しいが、周囲の山脈が低いいため太平洋からの湿った空気が入るため
-
- 問8 中部地方の3つの都市について、1月の気温と降水量のデータを確認したところ、ある都市では1月の平均気温がマイナス0.5度と低く、1月の降水量も約30mmと非常に少なくなっていました。このような特徴を持つ「内陸の気候」がみられる都市として、最も適切なものはどれですか。 (2023年 埼玉県公立入試 類似)
1. 上越市 2. 金沢市 3. 上田市 4. 浜松市
-
- 問9 福井県内の郊外の駅などにおいて、鉄道の利用を促進するために整備されている、自動車から鉄道へ乗り換える仕組みを何と呼びますか。 (2020年 東京都公立入試 類似)
1. パークアンドライド 2. スマートインターチェンジ 3. モーダルシフト 4. ロードプライシング
-
- 問10 新潟県や富山県といった北陸地方の県における、土地利用の統計的な特徴について述べた文として、正しいものはどれですか。耕地面積全体に占める「田」と「畑」の割合に着目して答えなさい。 (2017年 千葉県公立入試 類似)
1. 果樹園などの畑地利用が中心であり、田の面積は10%未満である 2. 耕地面積のうち、田と畑がほぼ50%ずつで、混合農業が盛んである 3. 都市化が進んでいるため、田の面積は耕地全体の30%以下に留まっている 4. 耕地面積のうち、田の占める割合が80%を超える非常に高い水準にある
-
- 問11 愛知県と岐阜県にまたがり、伊勢湾に面する位置にある平野についての説明として正しいものを選びなさい。この平野は中部地方に位置し、木曽川、長良川、揖斐川という三つの大きな河川の下流に広がっています。 (2022年 秋田県公立入試 類似)
1. 越後平野 2. 石狩平野 3. 濃尾平野 4. 讃岐平野
-
- 問12 日本の諸地域の産業において、気候条件が産業の成立に影響を与えた事例は多く見られます。福井市の気候統計において、冬の降水量が非常に多いという特徴に関連して、この地域で「眼鏡フレーム」などの精密な地場産業が発達した直接的な理由を説明したものを選びなさい。 (2016年 福岡県公立入試 類似)
1. 広大な農地を冬の間に工場用地として転用しやすく、大規模な生産体制を整えることが容易だったため。 2. 冬の低温多湿な環境が、金属を精密に加工する際の温度管理に適していたため。 3. 雪深い地域では人々の移動が制限されるため、村ごとに独自の工業製品を自給自足する必要があったため。 4. 積雪によって冬の農作業ができない時期に、農家の貴重な収入源として副業的な家内工業が推奨されたため。

答え合わせ・解説

問1	答え 1 ハブ空港	多くの路線が一点に集中し、そこから各地へ放射状に伸びる様子を車輪の軸（ハブ）に例えた名称です。効率的な乗り継ぎ（トランジット）を可能にすることで、航空網全体の利便性を高める役割を担っています。
問2	答え 4 富士山周辺から得られる豊かな湧水や河川水などの水資源が、製造工程に不可欠だったため	製紙・パルプ工業は「立地要因」として水資源の確保が非常に重要視される産業です。富士山のふもとに位置する富士市周辺は、豊富な地下水や河川水が容易に得られたことから、大規模な工場が集まり、静岡県を代表する産業へと成長しました。
問3	答え 1 自動車の生産を中心としており、多くの部品工場が周辺に集まることで効率的な生産体制が築かれている。	東海地方、特に愛知県は自動車産業が非常に盛んであり、完成車メーカーだけでなく、数多くの関連部品工場が集積しています。2014年の統計資料などにおいても、愛知県や静岡県では「輸送用機械器具（自動車など）」が製造品出荷額の大きな割合を占めており、日本の重工業を支える中心地となっています。選択肢にある繊維工業はかつての主要産業ですが、現在は輸送用機械にその座を譲っています。
問4	答え 1 石川県（金沢市）、愛知県（名古屋市）、山梨県（甲府市）	中部地方で県名と県庁所在地が異なるのは、石川県、愛知県、山梨県の3県です。石川県は金沢市、愛知県は名古屋市、山梨県は甲府市がそれぞれ県庁所在地となっています。選択肢の中にある輪島市、豊田市、松本市などは各県の主要な都市ですが、県庁所在地ではありません。特に愛知県や山梨県のように、県名そのものが都市名になっていないケースは入試で頻出となります。
問5	答え 2 信濃川などの大河川の下流に広がる越後平野が、日本を代表する米単作地帯となっているため。	新潟県には日本最長の信濃川や阿賀野川が流れ、その下流に広大な越後平野が形成されています。この平野部は古くから大規模な干拓や土地改良が進められ、日本を代表する穀倉地帯として米単作が行われてきました。そのため、農業産出額に占める米の割合が他県に比べて極めて高いという特徴が生まれています。
問6	答え 2 内陸部に位置し、良質な粘土資源と高速道路を活用した輸送網を併せ持っている	瀬戸市は名古屋市の東側の内陸部に位置しています。古くからの陶土資源を活用した伝統産業に加え、東海環状自動車道などの整備によって、北関東の太田市といった他の工業都市との物流も活発に行われています。
問7	答え 3 太平洋側の気候に属しており、冬は日本海側からの季節風が山脈を越える際に水分を失い、乾燥した晴天の日が多くなるため	名古屋市は太平洋側の気候に属します。冬は北西の季節風が吹きますが、中部地方の険しい山脈を越える際に日本海側に雪を降らせ、水分を失います。山を越えて太平洋側に吹き下ろす風は乾燥しているため、冬の降水量は少なくなり、晴天の日が多くなります。また、低緯度で海に面しているため、1月の平均気温も内陸の松本市などと比べると高くなります。夏季から秋にかけては、季節風や台風の影響で降水量が多くなる傾向があります。
問8	答え 3 上田市	上田市は長野県に位置する内陸の都市です。周囲を高い山々に囲まれているため、海からの湿った空気が入り込みにくく、年間を通じて降水量が少ない「内陸の気候」の特徴を示します。冬は放射冷却などの影響で冷え込みが厳しく、1月の平均気温が氷点下になることもあります。
問9	答え 1 パークアンドライド	自宅から最寄り駅までを自家用車で移動し、駅に隣接した駐車場に停車（パーク）して、そこから公共交通機関（ライド）に乗り換えて都市部などへ向かう交通システムです。地方都市において、過度な自家用車依存を抑え、都市部の渋滞緩和や公共交通の維持、環境負荷の低減を図るために導入されています。
問10	答え 4 耕地面積のうち、田の占める割合が80%を超える非常に高い水準にある	北陸地方は日本を代表する米どころであり、特に新潟県などの統計を見ると、耕地面積の大部分を田が占めていることがわかります。具体的には、耕地全体のうち80%以上が田となっており、これは冬の積雪の影響で裏作（冬の間に別の作物を育てること）が難しく、米の単作地帯として発展してきた歴史的・気候的な背景が影響しています。
問11	答え 3 濃尾平野	木曽川・長良川・揖斐川の「木曽三川」が伊勢湾に注ぐ下流域に形成された平野は濃尾平野です。愛知県と岐阜県の広範囲にまたがっており、日本有数の人口密度を誇る名古屋市などの都市が位置しています。越後平野は新潟県、讃岐平野は香川県、石狩平野は北海道にあります。
問12	答え 4 積雪によって冬の農作業ができない時期に、農家の貴重な収入源として副業的な家内工業が推奨されたため。	福井県などの北陸地方は日本海側気候に属し、冬は季節風の影響で雪が多く降ります。農作業ができない冬の間、人々は家の中でできる仕事（家内工業）を副業として行いました。こうした歴史的背景が、手先の器用さや技術の蓄積を生み、眼鏡フレームのような特定の分野で高いシェアを誇る地場産業を育てる土壤となりました。

- 問1 新潟市の中心部を描いた地図において、市役所や新潟駅などの主要施設の間を通り、河口付近に重要文化財である萬代橋が架けられている、日本で最も長い河川の名称を選びなさい。 (2025年 愛媛県公立入試 類似)
1. 天竜川 2. 最上川 3. 信濃川 4. 阿賀野川
-
- 問2 東海地方、特に渥美半島周辺で「電照菊」などの施設園芸農業が発達した理由と、その営農上の特徴を説明したものとして正しいものはどれですか。 (2019年 鳥取県公立入試 類似)
1. 黒潮の影響を受けた温暖な気候を活かし、温室などの設備を用いて出荷時期を調整しながら、大消費地へ向けて生産している。
2. 広大で平坦な土地を確保しやすいため、大型機械を導入して、小麦や大豆などを大規模に生産する土地利用型農業を行っている。
3. 夏の冷涼な気候を活かして、他の地域で収穫できない時期に野菜を出荷する抑制栽培を行い、輸送園芸を成立させている。
4. 季節風を遮る高い山々に囲まれた盆地の気候を活かし、扇状地を利用してブドウやモモなどの果樹栽培を専門に行っている。
-
- 問3 日本の気候区分において、日本海側の気候に見られる冬の様子と、それが人々の生活に与えた影響について述べた文として、正しいものはどれですか。 (2020年 大阪府公立入試 類似)
1. 南東の季節風が山脈を越えて乾いた風として吹き込むため、冬でも乾燥した晴天が続き、屋外での作業が効率的に進められた。
2. 対馬海流の影響で冬でも非常に温暖であり、雪が降らないため、二毛作による農業が盛んに行われた。
3. 日本海を渡る北西の季節風の影響で積雪が多く、冬の農作業が制限されるため、古くから冬の間の労働力を生かした産業が発達した。
4. シベリア高気圧からの風が山脈に遮られてフェーン現象を引き起こすため、冬でも気温が高く、農作物の成長が早まった。
-
- 問4 日本の冬の気候において、日本海側の地域で大雪が降るメカニズムを説明した文として、最も適切なものはどれですか。大陸から吹く風の性質と、地形の影響に着目して答えなさい。 (2022年 和歌山県公立入試 類似)
1. 太平洋からの湿った季節風が、日本海を渡る際に冷却され、海岸沿いの平野部で急激に結露することで雪を降らせる。
2. リマン海流によって冷やされた大陸からの季節風が、日本海の水分を吸収せずにそのまま本州の山地にぶつかり、冷気だけを停滞させて雪を降らせる。
3. ユーラシア大陸からの冷たく乾いた季節風が、対馬海流の流れる日本海を渡る際に大量の水蒸気を取り込み、本州の山地にぶつかって上昇することで雪を降らせる。
4. 大陸からの乾燥した季節風が、日本海側で発生した上昇気流によって暖められ、水分を失いながら山地を越える際に雪を降らせる。
-
- 問5 長野県の野辺山原など、標高の高い地域で行われている農業について説明した文として、最も適切なものを次の中から選びなさい。 (2023年 三重県公立入試 類似)
1. 温暖な気候やビニールハウスなどの施設を利用して、他の地域よりも収穫時期を早めて出荷する農業。
2. 標高が高く夏でも涼しい気候を利用して、レタスなどの高原野菜を栽培し、平地の出荷が減る時期に市場へ送る農業。
3. 同じ耕地で、一年のうちに米と麦など、二種類の異なる作物を時期をずらして栽培する農業。
4. 大消費地である都市の近くで、輸送コストを抑えながら新鮮な野菜や花を栽培し、出荷する農業。
-
- 問6 2020年の統計において、ある農作物の国内生産量（主原料）の内訳を見ると、静岡県が36.1%で第1位、鹿児島県が34.2%で第2位となっており、この2県で全国の約7割を占めています。静岡県内では東名高速道路沿いの台地などで大規模な農園が見られる、この農産物を選びなさい。 (2022年 奈良県公立入試 類似)
1. みかん 2. レタス 3. 茶 4. キャベツ
-
- 問7 北陸地方などの豪雪地帯で見られる、冬の積雪時にも歩行者の通行空間を確保するために、家の庇（ひさし）を道路側に張り出させて造られた通路の構造を何と呼びますか。 (2025年 徳島県公立入試 類似)
1. 合掌造り 2. 高床倉庫 3. 雁木 4. 水屋
-
- 問8 東海道新幹線が結ぶ「東名阪（東京・名古屋・大阪）」の三大都市圏において、静岡県と岐阜県に挟まれた地域に位置し、中部地方の経済や交通の要所となっている都道府県を選択してください。 (2018年 群馬県公立入試 類似)
1. 滋賀県 2. 岐阜県 3. 愛知県 4. 静岡県
-
- 問9 日本の気候区分において、日本海側の地域に位置する新潟市などは、一月や十二月といった冬季の月降水量が二百ミリメートルを超えることがあり、太平洋側の都市と比較して非常に多いという特色があります。このような気候が形成される背景として、最も適切な説明はどれですか。 (2026年 北海道公立入試 類似)
1. 一年を通じて暖流の影響を強く受け、冬でも日本海上で低気圧が発達しやすいため
2. 夏に南東から吹く湿った季節風が、高い山々を越えて日本海側に吹き降りるため
3. 冬に北西から吹く湿った季節風が、日本の中心部にある山脈にぶつかって上昇するため
4. 冬に太平洋側から吹く乾燥した季節風が、日本海を渡る際に上昇気流を発生させるため
-
- 問10 日本の主な工業地帯・地域の中で、全国で最も多い製造品出荷額を誇る工業地帯があります。統計資料によると、この工業地帯の製造品出荷額の約67パーセントを機械工業が占め、特に中心となる愛知県では、出荷額の約55パーセントを自動車などの輸送用機械が占めています。この工業地帯の名称として正しいものを選択肢から選びなさい。 (2016年 滋賀県公立入試 類似)
1. 中京工業地帯 2. 京浜工業地帯 3. 阪神工業地帯 4. 北九州工業地帯
-
- 問11 日本の都道府県別の工業統計において、製造品出荷額が全国で最も多く、その内訳として「輸送用機械」が53.5パーセントと、全体の過半数を占めている県はどこですか。 (2019年 鳥取県公立入試 類似)
1. 静岡県 2. 愛知県 3. 千葉県 4. 北海道
-
- 問12 中部地方の農業について述べた次の文を読み、空欄にあてはまる最も適切な用語を答えなさい。「中部地方の各県では、地形や気候の特色を活かした農業が行われています。農業産出額の統計を見ると、新潟県では稲作が盛んなため『米』が、山梨県では盆地の傾斜地などを利用するため『果実』が、長野県や愛知県では『野菜』がそれぞれ大きな割合を占めています。このように、各地域が特定の農産物を重点的に生産する体制を整えることを（ ）といいます。」 (2017年 奈良県公立入試 類似)
1. 産地形成 2. 工芸作物の栽培 3. 近郊農業 4. 畜産経営
-
- 問13 東京駅を出発し、群馬県の高崎駅や長野県の軽井沢駅などを経由して、石川県の金沢駅までを結ぶ北陸新幹線が通過する県として適切なものはどれですか。 (2022年 鳥根県公立入試 類似)
1. 山梨県 2. 新潟県 3. 岐阜県 4. 福島県

答え合わせ・解説

問1	答え 3 信濃川	新潟市の中心市街地を貫くように流れるこの河川は、古くから水運や農業に利用されてきました。河口付近に位置する萬代橋は新潟市のシンボルの一つです。同じ新潟県を流れる阿賀野川と混同されやすいですが、日本最長の河川という特徴から判断することができます。
問2	答え 1 黒潮の影響を受けた温暖な気候を活かし、温室などの設備を用いて出荷時期を調整しながら、大消費地へ向けて生産している。	東海地方の太平洋沿岸は、黒潮の影響により冬でも温暖な気候に恵まれています。この気候的条件に加えて、温室やビニールハウスなどの施設を導入することで、植物の成長を早めたり開花時期をコントロールしたりすることが可能になります。こうして生産された農産物は、中京圏や首都圏といった人口の多い大都市（大消費地）へ向けて出荷されます。盆地での果樹栽培は山梨県、冷涼な気候を利用した抑制栽培は長野県などの高地、大規模な畑作は北海道に多く見られる特徴です。
問3	答え 3 日本海を渡る北西の季節風の影響で積雪が多く、冬の農作業が制限されるため、古くから冬の間の労働力を生かした産業が発達した。	冬の日本海側では、日本海を渡る際に水分を蓄えた冷たい季節風が山脈にあたって大量の雪を降らせます。この積雪により冬場の農業が制限されるという厳しい環境条件が、結果として室内で行う伝統的な工芸品や織物といった産業を育む要因となりました。「農作業ができない期間」を「別の仕事にあてる期間」として活用した、地域独自の工夫が見られます。
問4	答え 3 ユーラシア大陸からの冷たく乾いた季節風が、対馬海流の流れる日本海を渡る際に大量の水蒸気を取り込み、本州の山地にぶつかって上昇することで雪を降らせる。	冬になると、ユーラシア大陸上のシベリア高気圧から北西の季節風が吹き出します。この風はもともと冷たく乾燥していますが、暖流である対馬海流が流れる日本海の上を通過する際に、海面から大量の水蒸気を補給されて湿った空気へと変化します。この湿った季節風が本州の中央部を走る山地にぶつかって上昇し、雲が発達することで、日本海側の地域に大量の雪をもたらします。山地を越えた後の空気は乾燥するため、太平洋側では晴天の日が多くなるのが日本の冬の特徴です。
問5	答え 2 標高が高く夏でも涼しい気候を利用して、レタスなどの高原野菜を栽培し、平地の出荷が減る時期に市場へ送る農業。	長野県の野辺山原は標高が1000mを超える高冷地であり、夏でも平均気温がレタスの生育に適した15度から20度程度に保たれます。この涼しい気候を活かして、平地では暑すぎて栽培が難しい夏から秋にかけて野菜を収穫し、出荷時期を遅らせる「抑制栽培」が行われています。これにより、都市部での供給が不足する時期に高い価格で販売することが可能になります。
問6	答え 3 茶	静岡県は気候が温暖で、排水の良い牧之原などの台地が広がっていることから、古くからこの農作物の栽培が盛んです。統計上では静岡県が1位、鹿児島県が2位となっており、この2県が日本の主要な産地として知られています。選択肢にある「みかん」も静岡県の特産物ですが、統計の割合や栽培景観の特徴から判断すると、茶が最も適切です。
問7	答え 3 雁木	冬に雪が多く降る豪雪地帯では、私有地の一部を提供して庇を伸ばし、雪に埋もれずに通行できる空間が作られてきました。この通路は雁木と呼ばれます。
問8	答え 3 愛知県	東海道新幹線は日本の主要都市を最短距離で結ぶよう設計されています。静岡県から西に向かう際、鈴鹿山脈などを避けて関ヶ原方面（岐阜県）へ抜ける前に、広大な濃尾平野を有する愛知県を通過します。この地理的条件により、愛知県は東日本と西日本を結ぶ交通の結節点として重要な役割を担っています。
問9	答え 3 冬に北西から吹く湿った季節風が、日本の中心部にある山脈にぶつかって上昇するため	冬になると、ユーラシア大陸から日本海に向かって冷たく湿った北西の季節風が吹きます。この風が日本海を渡る際に水蒸気を蓄え、日本の背骨にあたる高い山脈にぶつかって上昇することで、日本海側に大量の雪や雨をもたらします。一方、山を越えた後の風は乾燥するため、太平洋側では晴天の日が多くなります。
問10	答え 1 中京工業地帯	日本の工業において、1940年時点では全国の製造品出荷額シェアの8.5パーセントでしたが、2000年には14.1パーセントへと成長し、現在では日本最大の出荷額を誇る規模となっています。愛知県の豊田市などを中心に自動車工業が極めて盛んであり、輸送用機械を主軸とした機械工業に特化している点が大きな特色です。
問11	答え 2 愛知県	中京工業地帯の中心であるこの県は、豊田市などを中心に自動車工業が極めて盛んです。製造品出荷額は1977年以来、連続して日本一を維持しており、産業構造としても自動車などの輸送用機械への依存度が非常に高いことが特徴です。
問12	答え 1 産地形成	各地域の気候や地形、土壌などの自然条件や、大消費地からの距離といった社会的な条件に合わせて、特定の農産物を重点的に生産する仕組みのことです。これにより、生産の効率化やブランド化が図られます。選択肢にある工芸作物（茶や綿花など）や畜産（家畜の飼育）も農業の一部ですが、この現象全体を指す言葉としては不適切です。
問13	答え 2 新潟県	北陸新幹線は、東京から群馬県、長野県を経由した後、新潟県（上越妙高駅など）、富山県を通過して石川県の金沢駅（2022年当時）へと至る路線です。福島県は東北新幹線の沿線であり、山梨県は中央本線の沿線であるため、北陸新幹線のルートには含まれません。